

新型インフルエンザ（第21報・6月16日・ベルギーにおける新たな感染者確認）

ベルギー保健省は、6月13日に3件（アントワープ州1名、東フランドル州1名、カナダ人（トランジット中）1名）、同14日2件（不明1名、東フランドル州1名）の新型インフルエンザ感染を確認したと発表しました。これでベルギーにおける感染者確認は19件となりました。

1. 6月13日に感染が確認された3件

（1）アントワープ州在住の女性航空乗務員。6月8日にドミニカ共和国発、ジャマイカ経由、9日ブラッセル着便で帰国。12日に体調を崩し、医師の診断を受けた結果、13日に感染が確認されたため、自宅で抗ウイルス剤による治療を受けている。同患者は、機内で他に感染させている可能性があるため、ベルギー衛生当局が同機同乗者リストを確認し、感染の可能性がある乗客に対し連絡を行う。

（2）6月8日にニューヨークから帰国した東フランドル州在住の女性。12日に体調を崩したため、同日医師の往診を受け、13日に感染を確認。現在自宅で治療中。同患者は機内では他の人に感染させる状態ではなかった。

（3）トロントからニューデリーに向かう途中、6月12日にトランジットでブラッセルに立ち寄ったカナダ人女性。ブラッセルでニューデリーに向かう飛行機に搭乗したが、体調が悪かったため、ザベンテムで隔離・検査したところ、13日に感染が確認されたため、サン・ピエール病院に移送され治療を受けている。ベルギー衛生当局はトロントからの到着便及びニューデリー行き出発便の乗客リストを確認している。

2. 6月14日に感染が確認された2件

（1）13日に感染が確認された航空乗務員と同じ便で勤務していた男性乗務員。同患者は13日から抗ウイルス剤による予防処置が行われていたが、14日に感染が確認された。自宅で隔離治療を受けている（現在の所在地等は不明）。

（2）13日に感染が確認された東フランドル州の女性と濃厚接触があった男性。自宅で隔離・治療を受けている。

<情報収集に役立つホームページ>

外務省 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/>

電話相談窓口：+81-3-5501-8000 内線 4101、4102（午前9時～午後5時）

在ベルギー日本国大使館 <http://www.be.emb-japan.go.jp/japanese/index.html>

在デュッセルドルフ日本国総領事館

http://www.dus.emb-japan.go.jp/profile/japanisch/j_top.htm

在メキシコ日本国大使館

<http://www.mx.emb-japan.go.jp/index-jp.htm>

国立感染症研究所感染症情報センター

http://idsc.nih.go.jp/disease/swine_influenza_e/index.html

農林水産省

<http://www.maff.go.jp/aqs/animal/dog/import-index.html>

厚生労働省

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou04/index.html>

電話相談窓口：+81-3-3501-9031（午前9時～午後9時）

文部科学省

http://www.mext.go.jp/a_menu/influtaisaku/index.htm

電話相談窓口：+81-3-6734-2957（午前9時～午後6時30分）

WHO（世界保健機構）

<http://www.who.int/en/>

ベルギー・インフルエンザ省庁間連絡局

<http://www.influenza.be/>

ベルギー外務省

<http://www.diplomatie.be/>

各種報道にもご注意下さい。